

あとがき

本町史上巻発刊に際してはその完成までの概要を、また資料編発刊についてもその際大要を述べたが、本下巻はつぎの様な経過を経ました。

下巻執筆については、当初計画の際指導と監修の立場で、本町と格別の縁故にある但馬史研究会の会長として令名高い郷土史家で弁護士の梅谷光信先生にお願したのであったが、計画変更の際上巻近世編の執筆をお願いする事となり、それによって上巻が昭和五十一年七月に完成、その後引続いて下巻の執筆をお願いしたのであるが、その間、資料編の編集が先行せざるを得ない事情にあり、いよいよの執筆態勢は資料編発刊後昭和五十五年六月以降にならざるを得なかった。

下巻の編集作業は執筆とは別に各専門委員の手により、広範囲な内容を分担、それぞれの分担に応じて、資料の発掘、収集、研究にあたり、まとめて素原稿とした。

これらの原稿のうち、出石鉄道、但馬輕便鉄道、山陰線の出来るまで、郵便等の交通運輸関係原稿（吉岡良雄委員）国府村誌稿及び明治・大正・昭和の教育史（菅村勇委員）山宮部落誌、戦中戦後現状、町村合併史（大田垣彦弥委員）等誠にぼう大で詳細を極め縮めるにしのびない素原稿等含めて各委員の原稿や資料と共に執筆者にお届けした。昭和五十五年資料編発刊時には凡て完了し、送付された資料は執筆室と変った一室にうず高く山積されて随分とご迷惑をおかけしたのである。

先生には諸資料の総てに丹念に眼を通し、素原稿を精読され、正鵠ちやうこくな新しい歴史観により、全文を書き改

め、六部二十四章、一〇三二頁に及ぶ町史現代編の執筆を完了されたが、以後四回にわたる校正、写真の検討、そのほか細部に至るまで目を通していただきました。

かくして日高町史出版計画決定より迂余曲折を経ること十一年、ここに通史、資料編三巻を完結することが出来ました。先生が総ての中心となつて推進された賜物であります。ここに町民あげて敬意と感謝を捧げたいと思います。

下巻は上巻の近世幕末からひきつづく、幕藩体制下の封建的農村社会が、近代社会へと脱皮する経過を中心に以後、昭和五十六年までの先輩の文化遺産を、生存する生きた証言をもとに公平に真実を後世に伝えるべく卓越した歴史観によつてまとめていただきました。ご苦勞は誠に大きかつたと思われます。公正を期するため小委員会を組織し諮問に応じ誤りなきを期しました。

下巻は明治・大正・昭和以降現在までを六部に編集しましたが、その範囲はつぎのとおりです。

- 第一部 明治前期 第一章～第七章 町村制施行まで
 - 第二部 明治後期 第八章～第十三章 明治末まで
 - 第三部 大正期 第十四章～第十七章 大正末まで
 - 第四部 昭和前期 第十八章～第二十章 敗戦まで
 - 第五部 昭和後期 第二十一章～第二十四章 昭和五十六年まで
 - 第六部 資料 人物 戦没者名簿 旧町村長・議長名簿 神社・寺院等一覧表 年表 明治の学区
- 特に第六部について左の点に留意しました。

1 人物史については幾多の著名な方が他界されあるいは現存されているが、各界の意を聞きながら物故者を主として登載したのでご理解願いたい。

2 戦没者の調査は町・県の遺族関係名簿による外、各地区代表者に照合を願い空欄のない様にとめたが若干の不明の方を生じた。

3 町村長議長名は旧町村関係にとどめた。合併後の分は本文中に記載した。

4 神社、寺院等については登録されている宗教法人を中心にした。紙面の都合で詳細が記述出来なかったが後日の発表に待つこととした。

5 年表については各巻発刊時に巻末に登載する予定だったが、紙面の都合で登載出来なかったので今回まとめて登載した。

6 小字名は圃場整備等で消滅しつつあるが今後の歴史研究に必要なもので現状をとらえて登載した。

7 明治以降現在までの人口統計産業統計その他数多くの統計等につき若干頁を挿入の予定であったが頁数の関係で割愛し、明治初年の学区制に伴う人口、世帯数のみにとどめ、後日の発表に待つこととした。

最高裁判所図書館、明治神宮外苑聖徳記念絵画館、神戸新聞出版部、株式会社文芸春秋、丹後郷土資料館を初めとし、町内外の多数の方々から下巻に関する資料や写真のご提供を賜った外、多くの方々から本書の編集につき数々のご協力ご支援をいただき厚くお礼申し上げますと共に、折角の貴重な資料の中でも活用が出来ず残されたものも少なからず出来ましたが何卒ご理解をいただきたく、深くおわびいたします。

さて、昭和四十六年町史編集委員会が発足して以来、ここに上下巻の通史と資料編が完成し、感慨一人のものを覚えます。新緑の春から炎熱の夏、燈火親まれる秋、厳寒の冬と繰返すこと十一回、四六時中重荷を両肩に背負って一筋道を歩きながら、時に佇み時に迷い、ここに大任を果した喜びを、しみじみと味わうことの出来る有難さと思うとともに、多くの方々から寄せられた励ましに対し各専門委員を代表し深甚の敬意と感謝を捧げます。一方この厳しい編集に身を挺して完結の喜びを味わえず、他界された方々のありし日のお姿を思い浮べご冥福をお祈りいたします。

中村秀夫氏（八代）昭和五十三年四月六日没。下巻、明治前期政治分野担当。政治変遷過程表作成は研究遺稿である。町史編集の推進役であった。

石田松蔵氏（豊岡市）昭和五十五年三月二十九日没。上巻、古代・中世の執筆と資料編監修者としてのご功績は大きく発足以来温顔に接し指導鞭撻をいただいた。日高町史はまさに先生と共にあり、永遠に不滅の光となるに違いない。

小西知巳氏（江原）昭和五十七年七月四日没。上巻、地質と地史の執筆者であると同時に編集委員会の一人としてその中心となり推進された。

編集専門委員会は、いまや平均年齢六十九歳に達し、所期の目的を達成、大願成就、誠に喜ばしい限りであります。が、わけでも事務局の苦労は大きく、十二年間にわたり編集企画から資料収集に町内外を駆け巡り、資料の分類に浄書に各委員との折衝に執筆者とのかわり合いの中で、総ての難関を乗り越えて完結に導いた谷原好道編集主任、六カ年余下巻を中心に編集に努められた秋山忠治委員、上・下巻資料編を通じて

写真撮影を分担し、山野を巡り数多くの写真を撮影された戸田正樹社会教育課係長の労に対し併せて謝意を表します。

終わりに町史印刷をお引受け下さった京都市、日本写真印刷株式会社には終始、懇切なる配意と優れた技術により目出度く全三巻を完成されたことを改めて厚くお礼申し上げて、あとがきとします。

昭和五十八年一月十五日

日高町史編集専門委員会議

委員長

田中浩一

○教育委員会町史編集関係職員

教育委員長 赤松 衛

教育長 山根 俊郎

社会教育課長 小笹 繁雄

社会教育課係長 戸田 正樹

〃 主事 加賀見 省一

〃 町史編集主任 谷原 好道

○日高町史編集専門委員

委員	長	田中隆一(久斗)
副委員	長	大田垣彦弥(山宮)
委員		秋山忠治(浅倉)
〃		今井新(府市場)
〃		大江好明(荒川)
〃		大江茂(神鍋)
〃		川見時造(鶴岡)
〃		国谷武(観音寺)
〃		菅村勇(上石)
〃		長岡喬助(栗山)
〃		山崎準一(奈佐路)
〃		山本良英(江原)
〃		吉岡良雄(国分寺)

(五十音順)

()内は住所

編集を終えて

戦後の急変する高度成長の社会情勢の中で、古文書を始めとする諸資料が、ますます散逸することを憂い、歴史研究グループが町史編集研究会に衣替えし、資料目録の作成に着手した昭和四十五年を機に、森垣壯町長、青山真一教育長、国谷武夫教育次長、小田根基介指導課長等が日高町史出版を決意し、議会の了承を得て、昭和四十六年度より継続事業として、町史編集専門委員を委嘱、教育委員会主管の下に嘱託職員を置き上下巻の通史と資料編を発刊し町民の要望にこたえることになった。

過去幾度かに亘って企画されながら、国府村を除く旧町村史がその都度未完成に終わっていたが、町村合併後太田了二町長の新日高町史編集の熱意をうけつぎ、十二年の歳月を経て上下巻の通史と資料編よりなる日高町史を発刊し、期待に応えることのできたことは、執筆の先生方並びに編集に携った関係者、資料を提供下さった町内外の皆さんの総和の結晶といえます。

その経過の概要を次の年表により報告し、ここに謹んで感謝の意を表します。

経過年表

昭和46・4・1	町史編集のため教育委員会嘱託職員として谷原好道（日高町谷）を採用し、その具体案作成に着手す。
昭和46・7・31	町史編集専門委員会規則を公布、同会議規程が告示される。
昭和46・8・1	町史編集専門委員田中隆一氏、外十五名を任命
昭和46・9・1	第一回町史編集専門委員会を開催、任務、方針、その他審議、以後役員組織分担の決定まで引続き連続委

員会を開催した。

通史上下巻を同時発刊し概ね三カ年で完成を目的に委員を上、下巻部に分け資料収集から執筆までの分担を決定する。

指導・監修として上巻を石田松蔵、下巻を梅谷光信両先生の承諾をいただく。

各委員の研究結果の報告と一部原稿提出（第一次）。

青山真一教育長退職、羽淵木兵衛教育長就任。

各委員の研究報告並びに執筆原稿の提出（第二次）。

町史編集計画を修正し、執筆者を変更、再三再四の折衝の結果、上巻をまず発刊することになり、左の先生に執筆の承諾をいただく。

上巻 地質・地史 編集専門委員 小西 知巳

古代・中世 豊岡市郷土史家 石田 松蔵

近世 但馬史研究会長 梅谷 光信

町史担当職員一名増員し秋山忠治（浅倉）就任（昭和55・5・30退職）。この頃より執筆の先生を中心に、町内各区の資料探訪を行うこと約一カ年、日曜毎の資料収集が行われる。

教育次長国谷武夫転任、本年より機構が改められ小田根基介社会教育課長の担当下におかれる。

この間、資料の整理、分類、解説、写真撮影、委員間の調整及び一部執筆の作業がつづく。

公民館図書館職員の上坂静子（久斗）が週四日半日勤務として町史編集に携わる（昭和53・9まで）。

昭和五十年九月二十四日森垣壮町長の退任の後をうけて長沢昂町長就任

上巻印刷につき入札、印刷所決定。

京都市中京区壬生花井町三 日本写真印刷株式会社

上巻古文書資料のうち中世文書はその都度解説を本町出身、太田順三佐賀大助教授に依頼し浄書の上「但馬日高中世文書」としてガリ版印刷完成し関係機関に配付する。

昭和46	10	1
昭和46	10	15
昭和47	3	31
昭和47	9	30
昭和48	3	31
昭和48	9	1
昭和48	10	1
昭和49	4	1
昭和48	49	1
昭和49	5	1
昭和50	10	24
昭和50	10	30
昭和50	12	1

昭和51・4・1	昭和51・8・27	昭和51・9・1	昭和51・10・1	昭和52・1・15	昭和52・2・1	昭和53・4・1	昭和53・4・6	昭和53・12・20	昭和54・8・14	昭和55・3・29	昭和55・5・30	昭和55・6・1	昭和55・6・5	昭和55・6・15
----------	-----------	----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	------------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	-----------

上巻印刷部数決定(三一〇〇冊) P R版発送予約募集。

上巻完成、発刊記念のつどい開催。

配本開始、頒布価格三八〇〇円。

羽淵木兵衛教育長退職、山根俊郎教育長就任。資料編発刊を決定し具体的内容検討を始める。

石田松蔵先生の助言により資料編の内容決定する。執筆はつぎの各氏に決まる。

監修 上巻古代中世執筆者 石田松蔵

考古編 兵庫県教育委員会社会教育文化財課 榎本誠一

文書編 佐賀大学助教授 太田順三

太田文、正税帳 岡山大学助教授 中野栄夫

資料編執筆者会議で内容確認される。以後遠隔地に於て執筆されることになり、資料送付等連絡調整が頻繁複雑となる。

小田根基介社会教育課長転任、藤田辰雄課長就任。

編集専門委員中村秀夫氏死去。

資料編印刷所決定、上巻と同様、京都市、日本写真印刷株式会社。

資料編、P R版発送予約募集開始する。

予約募集中に発掘調査による埋蔵物として木簡外重要新資料挿入の必要を認め、報告書をまつため三カ月の遅延をみる。

上巻執筆者資料編監修者石田松蔵先生死去。

資料編発刊記念のつどい開催。三〇〇〇冊入荷。

配本開始、頒布価格五〇〇〇円。

下巻発刊につき執筆者、梅谷光信先生(上巻近世担当)と打合せ協議、編集日程確認の上分担を決定。

下巻諸資料を梅谷先生宅に送付一室が執筆室となり、以後節子夫人に格別のお世話になる。

昭和56・8・15

下巻原稿逐次完成、五十七年三月迄二十章昭和前期まで完了する。

昭和56・9・1

編集小委員会（田中隆一・大田垣彦弥・秋山忠治・長岡喬助・菅村勇・谷原好道）を設置し執筆の補足と校正にあたる。昭和後期敗戦後現状に至る迄の執筆を補足。

昭和57・1・11

藤田辰雄社会教育課長転任、小笹繁雄課長就任。

昭和57・5・13

下巻本原稿印刷所（日本写真印刷株式会社）に送付始める。

昭和57・7・4

編集専門委員上巻執筆者小西知己先生死去。

昭和57・11・1

日高町史上巻再版決定三〇〇冊発注する（頒布価格五〇〇〇円）。

昭和58・1・15以降下巻発刊し配本開始、頒布価格五〇〇〇円（三一〇〇冊印刷完了）。

借用資料返納、資料目録作成等残務処理に当る。

以上十二年にわたる完成までの大要を記した。各巻共それぞれの異った苦しみ味わいつつ完結されるに至ったが、本文に採用されなかった数多くの貴重な資料や写真、研究論文等が残されていて、ご提供下さった方々に申訳なく思うと共に深くおわび申し上げますが、是等の資料は写真撮影・複写・転記する等で永く保存され重要な資料として、今後の研究に活用されるものと確信いたします。

この間中途にして逝去された申村、小西、石田三先生の在りし日のご活躍を偲び、ご冥福をお祈りすると共に、本町史が郷土を見直す絶好の読物として愛読されることを願ってやみません。

昭和五十八年一月十五日

町史編集主任

谷原好道

写真・表・図一覧

巻頭口絵写真

日高町役場新庁舎（昭和56年）

日高町農村環境改善センター（昭和53年）

日高町の街なみ（中心街と国府平野）

神戸新聞出版センター提供

日高・国府・八代地区（昭和57年）

大阪写真測量所撮影

三方地区（昭和57年）

大阪写真測量所撮影

清滝地区（昭和57年）

大阪写真測量所撮影

西気地区（昭和57年）

大阪写真測量所撮影

府中小学校（明治35年）

府中小学校提供

八代小学校（大正10年）

八代小学校提供

日高小学校（明治43年）

日高小学校提供

静修小学校（昭和4年）

静修小学校提供

三方小学校（明治31年）

三方小学校提供

清滝小学校（大正9年）

清滝小学校提供

西気小学校（昭和10年）

西気小学校提供

日高東中学校校舎（昭和43年）

日高西中学校校舎（昭和42年）

日高高等学校校舎（昭和56年）

田原雄二提供

江原本町街頭風景（大正初期）

河本重成提供

江原郵便局竣工式（明治39年）

田口清郎提供

日高町・三方村・宿南村衛生組合病院
全景（昭和5年）

河本重成提供

江原駅前風景（昭和初期）

小西茂二提供

神戸地方法務局日高出張所全景（昭和
15年）（日置）

三方農業協同組合全景（昭和30年頃）
（栗山） 三方農業協同組合提供
全盛期の郡製糸江原工場全景（大正
期）（久斗）

ゲンゼ株式会社江原工場提供

神戸製鋼所日高工場内部（宵田）

神戸製鋼所日高工場提供

スキーヤーで賑わう神鍋スキー場（昭
和31年） 朝日新聞大阪本社提供
円山川站釣り風景（土居附近）（昭和
33年）

神鍋シャントツェ岩倉（昭和6年）

中島健提供

初代町長 森垣利助

二代町長 太田了二

三代町長 森垣 壮

四代町長 長沢 昂

旧日高町役場庁舎全景（日置）

写真・表・図一覧

写 真

	2年伊府村表紙 西田 栄喜文書……………38
写真 1 西岡寺公望…………… 4	写真19 伊府村戸籍 明治3年 表紙 西田栄喜文書……………38
写真 2 山陰道鎮撫総督宿舍表 札 目で見る豊岡の明 治100年史より…………… 4	写真20 伊府村人別氏子帳 明 治5年表紙 西田栄喜 文書……………38
写真 3 久美浜町本願寺正門…………… 7	写真21 戸籍帳伊府村 明治10 年表紙 西田栄喜文書……………38
写真 4 官軍行進図(部分)明 治神宮外苑絵画部蔵…………… 8	写真22 明治2年宗門人別御改 帳奥書 西田栄喜文書……………40
写真 5 慶応4年日鑑(部分) 西田栄喜文書……………10	写真23 明治2年宗門人別御改 帳奥書(つづき)……………41
写真 6 「ええじゃないか」の 記録 和田与八郎文書……………12	写真24 明治3年戸籍奥書 西 田栄喜文書……………42
写真 7 達し書写 西田栄喜文書……………17	写真25 明治5年人別氏子帳奥 書 西田栄喜文書……………43
写真 8 旧久美浜県庁舎(久美 浜町)……………21	写真26 明治10年戸籍帳奥書 西田栄喜文書……………44
写真 9 久美浜県高札 竹中 巖蔵……………22	写真27 明治2年宗門人別御改 帳記載例 西田栄喜文 書……………45
写真10 明治2年出石藩知事任 命書 出石町公民館蔵……………22	写真28 明治3年戸籍記載例 西田栄喜文書……………46
写真11 明治3年出石藩知事任 命書 出石町公民館蔵……………22	写真29 明治5年人別氏子帳記 載例 西田栄喜文書……………47
写真12 大庄屋勤番定書(明治 2年) 河本重成文書……………29	写真30 明治10年戸籍帳記載例 西田栄喜文書……………49
写真13 大郷長廻状 河本重成 文書……………29	写真31 豊岡県高札 竹中 巖 蔵……………61
写真14 大郷長御用袋(表・裏) 河本重成蔵……………29	写真32 高札(定) 竹中 巖蔵……………62
写真15 明治3年妙見山入山停 止通達 井上義次文書……………30	写真33 高札(定) 竹中 巖蔵……………62
写真16 桜井 勉……………31	写真34 高札(定) 豊岡市立郷 土資料館蔵……………62
写真17 旧豊岡県庁正門(豊岡 市)……………34	
写真18 宗門人別御改帳 明治	

- 写真35 江原分署庁舎（後の日
高警察署）……………65
- 写真36 御国旗 官途必携巻九
最高裁判所図書館提供……………81
- 写真37 西南役熊本籠城 明治
神宮外苑絵画部蔵……………82
- 写真38 招魂碑全景（森山）……………82
- 写真39 地租改正条令発布上諭……………85
- 写真40 地券 森垣 剛蔵……………86
- 写真41 明治8年測量帳表紙及
び測量図記載例
八代区・猪爪村……………87
- 写真42 地券下調掛辞令 明治
8年 西村専太郎文書……………88
- 写真43 久斗村等級税一覽表
森垣 剛文書……………89
- 写真44 但馬国第三大区田方等
級見込表 森垣 剛文書……………89
- 写真45 松岡村地誌取調帳 竹
中 巖文書……………111
- 写真46 養蚕飼育道具 養蚕秘
録より……………120
- 写真47 ざくり 豊岡市立郷土
資料館蔵……………122
- 写真48 伊福村婢子守、人力車、
カゴ税上納者調 森垣
剛文書……………125
- 写真49 国分寺村子守カゴ税上
納者調 森垣 剛文書……………125
- 写真50 水車新築営業願 森垣
剛文書……………125
- 写真51 山田商人中島与吉郎売
上帳 中島善則文書……………126
- 写真52 道場堰水路……………131
- 写真53 道場堰普通水利組合創
立委員辞令 友田初子
文書……………131
- 写真54 蓼川堰全景（土居）赤
木誠一提供……………137
- 写真55 気城新渠之碑（堀）……………138
- 写真56 蓼川水路改修碑（堀）……………139
- 写真57 円山川治水沿革誌 日
高町図書館蔵……………148
- 写真58 川除普請手当下渡書
多田辰夫文書……………152
- 写真59 明治3年気多養父兩郡
夫食米 津居山より船
による運輸の通達 井
上義次文書……………153
- 写真60 明治3年井上八郎左衛
門所部45ヶ村救助米支
給通達 井上義次文書……………153
- 写真61 明治3年井上八郎左衛
門窮民救済賞与状 井
上義次文書……………154
- 写真62 明治3年窮民救助御抛
出褒状 井上義次文書……………154
- 写真63 土居の「いと」付近鮎
釣りの情景 河本重成
提供……………158
- 写真64 かご 豊岡市立郷土資料
館蔵……………161
- 写真65 人力車 豊岡市立郷土
資料館蔵……………162
- 写真66 明治39年江原郵便局長
辞令 田口清郎蔵……………164
- 写真67 栗栖野郵便局 井上
寿提供……………165

写真・表・図一覧

写真68	明治7年学区取締辞令 井上義次蔵……………	169	写真86	三方村第1回村会議事 録……………	205
写真69	日高村東柳小学校新築 校舎 河本重成提供…………	171	写真87	清滝村役場 大田垣彦 弥提供……………	208
写真70	卒業証書 中原須佐男 蔵……………	171	写真88	出石気多郡役所発行 辞令(明治18年) 中原 須佐男蔵……………	210
写真71	卒業証書 北村哲三・ 三木 素・大田垣彦弥 蔵……………	172	写真89	気多郡各村組合規定 (明治28年) 河本重成 文書……………	211
写真72	鳩峯小学校印(明治10 年・明治24年) 八代小 学校提供……………	173	写真90	田尻東一郎要録(日記) 田尻一雄文書……………	215
写真73	鶴峰小学校舎 三方小 学校提供……………	174	写真91	田尻東一郎 田尻一雄 提供……………	215
写真74	広井組学務委員辞令 多田辰夫蔵……………	174	写真92	明治31年有権者名簿 (部分) 岡藤政子蔵…………	217
写真75	氏子札 明治6年 及 び氏子札申請書 明治 7年……………	180	写真93	神鍋そば栽培風景…………	240
写真76	田中河内介……………	182	写真94	但馬牛と農作業……………	245
写真77	加藤弘之……………	182	写真95	せんばこき(かなごき)…	248
写真78	池田草庵……………	183	写真96	せんばこき作業風景…………	248
写真79	天橋義塾 京都府立丹 後郷土資料館提供…………	185	写真97	鉄道布設計画図 豊岡 市立図書館蔵……………	254
写真80	小室信介 京都府立丹 後郷土資料館提供…………	185	写真98	列車運転時刻表(明治 42年) 山本良英蔵…………	265
写真81	立光寺(江原)……………	186	写真99	大正期の江原駅……………	269
写真82	郡中立会規定 森垣 剛文書……………	194	写真100	久斗村ポンプ使用規則 安東寿雄文書……………	273
写真83	日高村役場 赤木誠一 提供……………	201	写真101	腕用ポンプ 豊岡市立 郷土資料館蔵……………	274
写真84	三方村役場 小林靖典提 供……………	202	写真102	「まとい」と「はっぴ」…………	276
写真85	日高村第1回村会議事 録……………	205	写真103	消防自動車と消防組員 赤木誠一提供……………	276
			写真104	甲子銀行社屋 河本重 蔵……………	276

- 成提供…………… 281
- 写真105 久斗縞 田中隆一蔵… 284
- 写真106 郡是製糸江原工場全景
河本重成提供…………… 286
- 写真107 郡是製糸江原工場内部
ゲンゼ欄江原工場提供… 287
- 写真108 鳥取第40連隊分列式… 289
- 写真109 日清役平壤戦 明治神
宮外苑絵画部蔵…………… 293
- 写真110 成田中尉従軍日誌 成
田恒美蔵…………… 303
- 写真111 成田中尉と凱旋歓迎風
景 成田恒美提供…………… 304
- 写真112 尽忠報国烈士の碑（荒
川）…………… 311
- 写真113 小学入門 国府村誌よ
り…………… 314
- 写真114 明治16年小学修身書
国府村誌より…………… 314
- 写真115 日高小学校運動会風景
河本重成提供…………… 315
- 写真116 修業証書 田中久子蔵… 317
- 写真117 卒業証書 田中久子蔵… 317
- 写真118 府中小学校 国府村誌
より…………… 318
- 写真119 伊福小学校 河本重成
提供…………… 318
- 写真120 学校紛争仲裁書類（明
治43年）久田谷区有文
書…………… 324
- 写真121 種痘証（明治36年）中
島善則蔵…………… 334
- 写真122 3階建養蚕家屋（山宮）… 344
- 写真123 大正7年徴兵検査通知
書 田中隆一蔵…………… 359
- 写真124 大正14年町制実施当時
街頭風景（江原本町付
近）河本重成提供…………… 364
- 写真125 兵庫県米穀生産検査員
辞令 中島善則蔵…………… 367
- 写真126 豊岡米騒動騒擾事件判
決文 目で見る豊岡の
明治100年史より…………… 369
- 写真127 岩中・宵田・江原耕地
整理碑 赤木誠一提供… 379
- 写真128 藤本六右衛門 進美寺
提供…………… 384
- 写真129 藤本俊郎 進美寺提供… 384
- 写真130 日高劇場新築趣意書
川見 修蔵…………… 385
- 写真131 但馬軽便鉄道株式会社
株券 辻 貢蔵…………… 386
- 写真132 古島一雄 目で見る豊
岡の明治100年史より… 390
- 写真133 鶴岡鉄橋を走る出石鉄
道列車 亀井 孝提供… 400
- 写真134 出石鉄道列車（江原駅
構内にて）亀井 孝提
供…………… 401
- 写真135 江原自動車乗合バス
小西茂二提供…………… 404
- 写真136 綿貫自動車ハイヤー
綿貫 武提供…………… 405
- 写真137 蠟石山定約書 庄境区
有文書…………… 408
- 写真138 初荷積込祝賀風景（江
原駅前）長砂忠蔵提供… 417
- 写真139 初荷積込祝賀風景（江

写真・表・図一覧

	原駅前) 長砂忠蔵提供… 418		田) 田中隆一提供…………… 476
写真140	現在の蠟石山遠望(庄境) …………… 419	写真157	組合製糸場内部作業風景 田中隆一提供…………… 477
写真141	現在の阿瀬発電所 大谷由松提供…………… 424	写真158	虹鱒採卵人工受精風景 田村喜豊提供…………… 487
写真142	阿瀬発電所機械室 大谷由松提供…………… 425	写真159	虹鱒採卵人工受精風景 田村喜豊提供…………… 488
写真143	俵の滝 村尾 弘提供… 429	写真160	十戸の養鱒池 田村喜豊提供…………… 489
写真144	上水道起工式 赤松 衛提供…………… 432	写真161	十戸の山葵栽培風景… 492
写真145	完成した上水道辺坂中継所 赤松 衛提供… 432	写真162	わさび…………… 492
写真146	久斗戸主会申合規約 安東寿雄文書…………… 434	写真163	中島久太郎胸像 中島 健所蔵…………… 493
写真147	明治42年鶴岡橋開通式 河本重成提供…………… 440	写真164	但馬にもたらされた最初のスキー 河本重成蔵…………… 494
写真148	日置の渡船風景 田中隆一提供…………… 442	写真165	芸者達のスキー姿 中島 健提供…………… 495
写真149	日置橋架橋工事風景 田中隆一提供…………… 442	写真166	初期の神鍋スキー場と山小屋風景…………… 496
写真150	国府地区洪水風景 国府村誌より…………… 443	写真167	スキー客乗合バス 小西茂二提供…………… 497
写真151	燃える豊岡 北但震災誌より…………… 448	写真168	舞鶴海軍水兵のスキー訓練 中島善則提供… 498
写真152	日高避病院増築竣工式 赤木誠一提供…………… 453	写真169	室戸台風コース図 豊岡測候所提供…………… 500
写真153	株式会社中但病院株券 岡藤政子蔵…………… 453	写真170	室戸台風被害状況(宵田区本通り) 赤木誠一提供…………… 502
写真154	国府村農会沿革誌 国府村誌より…………… 468	写真171	流失した鶴岡橋 河本重成提供…………… 502
写真155	日高信用購買販売利用組合全景 河本重成提供…………… 474	写真172	友田一郎 友田社一提供…………… 509
写真156	北部乾藪組合全景(宵	写真173	太田剛太郎 太田 完

提供……………	509	国民学校) 栗山 稻垣 恒一提供……………	550
写真174 河本重利 河本重成提 供……………	511	写真191 学徒勤労作業 大田垣 彦弥提供……………	554
写真175 清滝村消防出初式 大 田垣彦弥提供……………	513	写真192 女学生勤労作業 大田 垣彦弥提供……………	557
写真176 斎藤隆夫……………	518	写真193 豊岡高女勤労報国隊腕 章 目で見る豊岡の明 治100年史より……………	557
写真177 頃垣部落隣保の共同炊 事 大田垣彦弥提供……………	520	写真194 献納機……………	561
写真178 部落常会スローガン 田原五美蔵……………	523	写真195 飯骨柳……………	566
写真179 三方小学校御真影奉安 殿 三方小学校提供……………	528	写真196 供出申告奨励回覧板 田原五美蔵……………	571
写真180 青年訓練所軍事訓練 大田垣彦弥提供……………	529	写真197 護国預金通帳 田中隆 一蔵……………	574
写真181 青年学校の軍事訓練 大田垣彦弥提供……………	529	写真198 高階 勝の軍隊手帳……………	581
写真182 静修小学校の相撲場 静修小学校提供……………	530	写真199 千人針 秋山忠治蔵……………	587
写真183 戦没者村葬(清滝村) 大田垣彦弥提供……………	540	写真200 婦人会の牛耕講習会 大田垣彦弥提供……………	588
写真184 出征兵士見送り風景 大田垣彦弥提供……………	542	写真201 復員列車風景……………	595
写真185 防空用具のいろいろ (灯火管制用器・防空 頭布) 山本良英提供……………	544	写真202 個人金融通帳(昭和 21年) 川見時造蔵……………	597
写真186 慰問袋・慰問品……………	545	写真203 10円紙幣(旧円) 大田 垣彦弥蔵……………	597
写真187 久斗婦人会日誌 久斗 婦人会蔵……………	545	写真204 10円紙幣(新円) 大田 垣彦弥蔵……………	597
写真188 国防婦人会国府村分会 旗 国府村誌より……………	546	写真205 衣料切符(昭和23年) 大田垣彦弥蔵……………	600
写真189 学童疎開(神戸志里池 国民学校) 神鍋 玉本 格提供……………	550	写真206 家庭用品購入通帳(昭 和23年) 大田垣彦弥蔵……………	600
写真190 学童疎開(神戸志里池 国民学校) 栗山 稻垣 恒一提供……………	550	写真207 日高警察署庁舎(昭和 14年新築) 河本重成提 供……………	607
		写真208 日高町自治体警察庁舎	

写真・表・図一覧

(後の教育委員会事務局) ……………	608	写真227 台風被害状況……………	661
写真209 消防出初式風景(日置河原) ……………	610	写真228 八代川西芝水門(昭和57年) ……………	666
写真210 日高町農業協同組合庁舎……………	630	写真229 日置橋全景……………	667
写真211 三方農業協同組合庁舎…	630	写真230 公立日高病院全景……………	669
写真212 カントリーエレベーター(昭和48年完成)土居……………	631	写真231 蓼川第2保育園(日吉)…	673
写真213 府中中学校……………	638	写真232 日高町老人会運動会風景	676
写真214 八代中学校……………	638	写真233 ことぶき苑(東構)……………	678
写真215 日高中学校……………	638	写真234 ことぶき苑慰問風景……………	678
写真216 三方中学校……………	638	写真235 県立特別養護老人ホームたじま荘……………	680
写真217 清滝中学校……………	638	写真236 ごみ焼却場(上郷) ……	682
写真218 西気中学校……………	638	写真237 旧日高町役場……………	687
写真219 兵庫県立日高高等学校…	640	写真238 三方村役場……………	688
写真220 日高町公民館表彰状(文部大臣賞、昭和23年) ……………	644	写真239 清滝村役場……………	690
写真221 三方村社会学級4Hクラブホームプロジェクト(昭和27年) ……………	645	写真240 八代村役場……………	691
写真222 旧気多連合青年団機関誌……………	646	写真241 西気村役場……………	692
写真223 日高町青年擬国会(昭和31年) ……………	647	写真242 町村合併申請書 吉谷純一提供……………	697
写真224 国府村誌完成新聞記事(昭和34年)と国府村誌……………	649	写真243 国府村役場……………	700
写真225 日高町婦人会の赤十字奉仕活動(昭和53年) ……	652	写真244 氣勢をあげる分町派……………	708
写真226 伊勢湾台風被害状況(昭和34年)……………	656	写真245 雪中ムシロ旗デモ行進…	708
		写真246 分町反対町民総決起大会……………	709
		写真247 合併祝賀人文字(日高小学校校庭) ……………	716
		写真248 日高町役場新庁舎内部風景……………	723
		写真249 日高町役場町議会議場風景……………	724
		写真250 農作業風景(田植え) ……	727
		写真251 農作業風景(コンバイン) ……………	727
		写真252 日高中部土地改良区完	

工記念碑(篠垣) …………… 729	配水池全景(稲葉) …… 768
写真253 ブロイラー団地(猪爪)… 735	写真273 県道姫豊線の桜並木 (昭和30年頃)…………… 771
写真254 兵庫県蚕業試験場(東 構) …………… 736	写真274 国鉄山陰線国府駅…………… 776
写真255 江原センター街(昭和 56年) …………… 742	写真275 学校給食センター作業 風景(江原) …………… 783
写真256 江原駅前サンロード商 店街(昭和57年) …… 744	写真276 日高町美術展風景(日 高小学校体育館) …… 785
写真257 榑神戸製鋼所全景 神 戸製鋼所日高工場提供… 747	写真277 八代生活改善センター (中)…………… 786
写真258 但馬ブロイラー榑前景… 748	写真278 西気地区コミュニティ センター(神鍋) …… 786
写真259 日高町産業会館(昭和 31年) …………… 750	写真279 三方地区基幹集落セン ター(栗山) …………… 786
写真260 日高町商工会館(昭和 57年) …………… 750	写真280 清滝会館(栃本) …… 786
写真261 石井発電所全景…………… 753	写真281 国府地区公民館完成予 想図(野々庄)…………… 786
写真262 岩中発電所全景…………… 754	写真282 ボーイスカウト活動… 793
写真263 岩中発電所取水堰堤 (道場)…………… 754	写真283 町花(しゃくなげ) …… 796
写真264 神鍋スキー場(昭和34 年頃)水田 巖提供… 757	写真284 町木(もみじ) …… 796
写真265 第12回国民体育大会ス キー競技会風景(昭和 32年) …………… 759	写真285 町鳥(うぐいす) …… 796
写真266 神鍋山スノーボード風 景(昭和25年頃) …… 760	人 物 河本濱二郎…………… 802
写真267 神鍋スキー場遠景…………… 761	人 物 谷垣平一郎…………… 802
写真268 テニスコート風景(神 鍋) …………… 763	人 物 中島梅岳の山水画(安 積市太郎蔵) …… 803
写真269 神鍋火山祭り…………… 763	人 物 北村徐雲…………… 804
写真270 岩中配水池…………… 767	人 物 北村秀一…………… 805
写真271 水道事業所機械室(岩 中) …………… 767	人 物 長澤 忠…………… 805
写真272 神鍋地区広域簡易水道	人 物 長澤一夫…………… 806
	人 物 田尻昌次…………… 807
	人 物 友田二郎…………… 808
	人 物 小林篤一…………… 808
	人 物 谷垣長蔵…………… 809
	人 物 西岡時雄…………… 810

人物	井東 勇	810
人物	瀬崎晴夫の風景画(国谷武夫蔵)	811
人物	植村直巳 文芸春秋提供	812
人物	北極点到達 文芸春秋提供	813
	日高地区平和塔	815
	清滝地区忠魂碑	815
	三方地区忠霊塔	815
	国府地区忠魂碑	816
	西気地区忠魂碑	816
	八代地区忠魂碑	816

表

表 1	廃藩置県過程一覧表	24
表 2	気多郡における戸長役場の変遷	56
表 3	但馬国第三大区宅地等級見込表 森垣 剛文書	90
表 4	但馬国第三大区田方等級見込表 森垣 剛文書	91
表 5	但馬国第三大区畑方等級見込表 森垣 剛文書	92
表 6	但馬国第三大区山林原野等級表	94
表 7	明治21年但馬郡別小作地率(兵庫県第6回勸業年報)	97
表 8	明治21年村別土地所有階層構成	102
表 9	明治21年村別土地(田畑)所有者調査表	105
表10	明治30年自小作別農家戸数(兵庫県統計書)	108
表11	明治3年米麦生産額 森垣 剛文書	115
表12	明治7年米麦生産額 地誌取調帳	115
表13	明治7年牛頭数調 地誌取調帳	118
表14	城崎郡養蚕業の発展 但馬学習参考資料	121
表15	全国機械製糸工場数(10人繰以上明治12年)三丹蚕業郷土史より	123
表16	明治3年商業調査 森垣	

	剛文書より作成……………	124		改正沿革……………	224
表17	明治22年営業税調(会議録)……………	124	表31	衆議院選挙制度の変遷一覽表 但馬学習参考資料…	226
表18	主要火災・風水害年表(明治・大正期)……………	150	表32	有権者数の推移 但馬学習参考資料……………	228
表19	明治3年西気多村々難渡人調 多田辰夫文書……………	152	表33	日高村地方税営業者及年税額等級別人数一覽表(商業の部)明治26年4月1日現在……………	231
表20	気多郡内学区編成一覽表(明治15年)……………	170	表34	日高村地方税営業者及年税額等級別人数一覽表(工業の部)明治26年4月1日現在……………	233
表21	習合寺社名称変更一覽表…	179	表35	日高村地方税営業者及年税額等級別人数一覽表(雑種の部)明治26年4月1日現在……………	234
表22	但馬全域兵庫県会議員一覽(明治12年～明治32年)…	188	表36	清滝村職業別戸数 明治44年12月31日現在……………	236
表23	明治22年日高村有権者分布表納税金額別階層構成…	203	表37	銀行系統表……………	280
表24	直接町村税10円以上納税選挙人名簿 明治22年4月現在、日高村……………	204	表38	八代村軍人名簿……………	297
表25	歴代城崎郡長一覽……………	211	表39	義務教育就学率 明治26年……………	316
表26	但馬8郡兵庫県会議員政党分野一覽表(明治23年)…	213	表40	小学校校名の変遷……………	316
表27	衆議院議員選挙有権者名簿(明治31年2月)直接国税15円以上 岡藤政子文書……………	218	表41	義務教育就学率の変遷……………	319
表28	明治31年衆議院議員選挙有権者数「兵庫県第9区衆議院議員選挙人名簿」岡藤政子文書より作成…	221	表42	日高村衛生組合設置状況 明治40年……………	341
表29	清滝村(名色・太田・栃本・山宮・頃垣・石井・十戸・7ヵ部落)選挙有権者数の推移……………	222	表43	町村税総額及び地租附加税・戸数割附加税表……………	362
表30	衆議院・府県会・郡会・(市)町村会議員選挙資格		表44	有権者数の増大……………	365
			表45	日高土地利用組合支部一覽……………	375
			表46	日高土地利用組合各支部小作料比較……………	376

写真・表・図一覧

表47	日高土地利用組合管理田…	378	表67	虹鱒生産額一覧表 兵庫 県養鱒組合……………	490
表48	日高町耕地整理一覧……………	381	表68	党派別選挙区別県会議員 の動向 兵庫県百年史よ り……………	507
表49	江原自動車路線……………	406	表69	兵庫県第5区衆議院議員 分布表……………	508
表50	蠟石山権利設定者一覧……………	410	表70	各町村消防組一覧表（日 高消防協会）昭和10年……	512
表51	日高村、車馬運輸台数の 変遷……………	422	表71	円山川本流沿い水防組設 置表……………	517
表52	大正期交通運輸機関消長 一覧表……………	422	表72	皇国民錬成教育教科構成 ……………	525
表53	大正14年改定電灯料金表…	426	表73	日高町久斗婦人会銃後活 動集計表……………	546
表54	大正7年災害調査表……………	441	表74	児童集団疎開受入先一覧 表……………	549
表55	大正年間における伝染病 患者発生数……………	450	表75	国府村内部差別軍用飯行 李供出割当数量一覧……	567
表56	日高町（旧6ヵ町村平均） 主要農産物価額 兵庫県 統計書により算出……………	458	表76	昭和20年食糧供出割当一 覧……………	573
表57	西気村農家収支表（昭和 10年）……………	460	表77	昭和20年度国府村の山菜 部落別供出割当……………	596
表58	農家一戸当り収支状況 昭和6年 兵庫県百年史 より……………	461	表78	昭和21年浅倉区物資配給 状況……………	599
表59	農家収入比較 兵庫県百 年史より……………	461	表79	日高町消防団機構編成表…	611
表60	西気村自小作別戸数……………	464	表80	旧6ヵ町村農地委員一覧 表……………	615
表61	西気村土地所有・耕作反 別戸数 昭和10年……………	464	表81	三方村農地委員階層別有 権者数一覧表……………	616
表62	産業組合設立年代一覧表…	466	表82	農地等買収実績総括表 兵庫県農地改革史による…	618
表63	国府産業組合管理田（昭 和12年）……………	470	表83	農地等売渡実績総括表 兵庫県農地改革史による…	618
表64	自作農資金貸付額一覧 農林省資料兵庫県經濟部…	479			
表65	自作小作面積 兵庫県統 計書……………	480			
表66	日高町農村振興土木事業 町村会議録により作成……	482			

表84	日高町(旧6町村)解放 農地広狭別解放者集計表…	620	表102	ことぶき苑入苑者の年齢 別状況(昭和57.4.末現 在) ……	678 679
表85	農地一町歩以上解放者一 覧表…	621	表103	農作物収穫面積の推移…	726
表86	青年学級の状況(昭和33 ～39年平均)公民館10年 史より…	650	表104	産業別就業人口のうごき 国勢調査…	728
表87	婦人学級の現況(昭和39 年)公民館10年史より…	651	表105	ほ場整備の概要(昭和56 年現在) ……	730
表88	伊勢湾台風被害状況(但 馬1市5郡) ……	656	表106	日高町における水田転作 実績…	731
表89	第2室戸台風被害状況 (但馬1市5郡) ……	658	表107	昭和56年転作実績…	731
表90	日高町災害対策本部日誌 による第2室戸台風状況 概要(昭和36年9月) ……	660	表108	日高町内ため池一覧表…	733
表91	昭和51年、17号台風被害 状況表(県警本部調べ) …	662	表109	日高町家畜飼養頭羽数 (農林業センサス)…	734
表92	昭和54年、20号台風被害 状況表…	662	表110	日高町養蚕製糸真綿産額 表(兵庫県統計書、農林 業センサス) ……	737
表93	円山川の築堤護岸工事…	664	表111	農業構造改善事業実施状 況一覧表…	738
表94	砂防堰堤一覧表…	668	表112	日高町の木材生産高…	740
表95	日高病院患者数…	670	表113	日高町の分収造林(昭和 55年) ……	741
表96	日高病院昭和56年度科別 患者数…	670	表114	商品販売額の推移(商業 統計) ……	743
表97	日高町国民健康保険統計…	671	表115	商工鉱業規模別事業所数…	744
表98	日高町国民年金(昭和56 年) ……	672	表116	長寿企業一覧 昭和48年 7年20日現在…	745
表99	日高町保育園設置状況 (昭和56年) ……	673	表117	日高町の製造業の推移 工業統計調査…	748
表100	日高町善意銀行預託金の 状況…	675	表118	従業員30人以上の企業 (総理府調査)…	749
表101	ことぶき苑入苑者出身市 町別状況(昭和57.4.		表119	神鍋スキー場とリフト一 覧表 昭和56年12月現在…	762

写真・表・図一覧

表120 神鍋高原等宿泊施設及び レストハウス（山小屋） 一覧表昭和56年12月現在…	762	図 1 山田豊岡間鉄道請願路線 図……………	262
表121 日高町観光施設一覧表 昭和57年8月現在……………	765	図 2 農家の間取図……………	344
表122 日高町観光客入込の推移…	766	図 3 但馬輕便鉄道路線図（第 1期工事分）……………	387
表123 簡易水道施設表（昭和43 年現在調べ）……………	769	図 4 出石輕便鉄道路線図……………	399
表124 等級別町道舗装状況（昭 和57年3月）……………	773	図 5 トラホーム患者数及び県 の予防補助金（兵庫県統 計書より）……………	449
表125 国府停車場設置費各部落 負担区分一覧表……………	774	図 6 昭和34年伊勢湾台風進路 図……………	655
表126 学校等整備事業実施一覧 表……………	778	図 7 昭和36年第2室戸台風進 路図……………	659
表127 小学校・中学校の設置状 況（昭和57年度）……………	779	図 8 円山川治水工事図 昭和 31年以降……………	665
表128 幼稚園の設置状況（昭和 57年度）……………	779	図 9 日高町の献血量および血 液使用量……………	677
表129 日高町埋蔵文化財発掘調 査一覧表……………	789	図10 町村合併区域全図……………	696
表130 日高町の指定文化財（昭 和56年現在）……………	790	図11 専業兼業別農家戸数 農 林業センサス……………	728
表131 兵庫県指定文化財（日高 町内所在分）……………	791	図12 広域基幹林道図（妙見蘇 武線、三川線）（昭和55 年）……………	741
表132 日高町文化協会加盟団体 一覧表（昭和56年）……………	791	図13 氷ノ山後山那岐山国定公 園指定図（日高町域分）…	756
表133 日高町体育協会加盟協会 一覧表（昭和56年）……………	792	図14 国道312号線日高バイパ スルート……………	772
表134 自動車保有台数の推移…	794	図15 町章……………	796



執筆者紹介

梅谷光信氏（兵庫県養父郡養父町畑出身、1924年生）

現住所 兵庫県豊岡市山王町3番37号

出身学校 東京帝国大学法学部政治学科卒
東大法学部研究室にて1年間農村法律問題研究

職業 弁護士

現 但馬史研究会会長、豊岡市文化財審議委員会委員長、
豊岡市史、養父町史編集委員長 ほか

著 書 但馬学習参考資料共著、神美村誌共著、豊岡市史上巻共著
日高町史上巻共著、梅谷光貞略伝 ほか

日高町史上巻 A 5 判 1070頁

地史、原始・古代・中世・近世

○執筆者 小西知巳氏、石田松蔵氏、梅谷光信氏

○昭和51年7月1日発行

日高町史資料編 A 5 判 1004頁

考古（遺跡・遺物）・古文書（中世・古代）

○執筆者 樫本誠一氏外、太田順三氏、中野栄夫氏

○昭和55年3月25日発行

日高町史下巻〔非売品〕

昭和58年1月15日 発行

編者	日高町史編集専門委員会
発行者	日 高 町
発行所	日 高 町 教 育 委 員 会
印刷所	日本写真印刷株式会社

京都市中京区壬生花井町3
